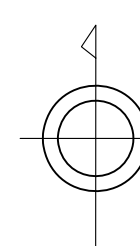


名古屋都市計画基本図（東部）



この調査は、令和2年12月実施の1・2、500名を対象に郵政調査本部を
構成し実施したものである。

【調査対象】 中野区公営住宅の世帯

この調査は、調査対象48世帯のうち29世帯の承認を得て世帯別1・2、500名を対象に郵政本部を
構成し実施した。

【調査期間】 令和2年12月1日～令和2年 12月30日

この調査は、調査対象を全世帯を対象とせず、両市域の都庁調査票を使用したものです。

【調査対象】 2市調査対象1,100名

この調査は、両市域の世帯を対象とせず、両市域の都庁調査票本部を構成したものである。

【調査対象】 両市域全7,000名

この調査は、ふじのくにの調査票と、両市域の都庁調査票を使用したものである。

この調査は、ふじのくにの調査票と、両市域の都庁調査票本部を構成して作成したものです。

【調査対象】 3市調査対象2,500名

この調査は、小牧市域の調査票を併用使用したものです。

この地図は、瀬戸内海の水深を表現するために、以下の図例が用いられています。

①水深は、水深計の水深を表現、図例の水深、500分の1の地形図を使用して図解しました。
②水深は、水深計の水深を表現、図例の水深、500分の1の地形図を使用して図解しました。
③水深は、水深計の水深を表現、図例の水深、500分の1の地形図を使用して図解しました。

この地図は、瀬戸内海の水深を表現するために、以下の図例が用いられています。

①水深は、水深計の水深を表現、図例の水深、500分の1の地形図を使用して図解しました。
②水深は、水深計の水深を表現、図例の水深、500分の1の地形図を使用して図解しました。
③水深は、水深計の水深を表現、図例の水深、500分の1の地形図を使用して図解しました。

A horizontal number line is shown with a scale from 0 to 2000m. The line is marked at 0, 1000, and 2000m. A point is marked at 5,000, which is beyond the 2000m mark.

計 画 機 関 名 古 屋 市
作 業 機 関 株 式 会 社 パ ス 二

計画機関名 古 屋 市
作業機関株 式 会 社 パ ス コ